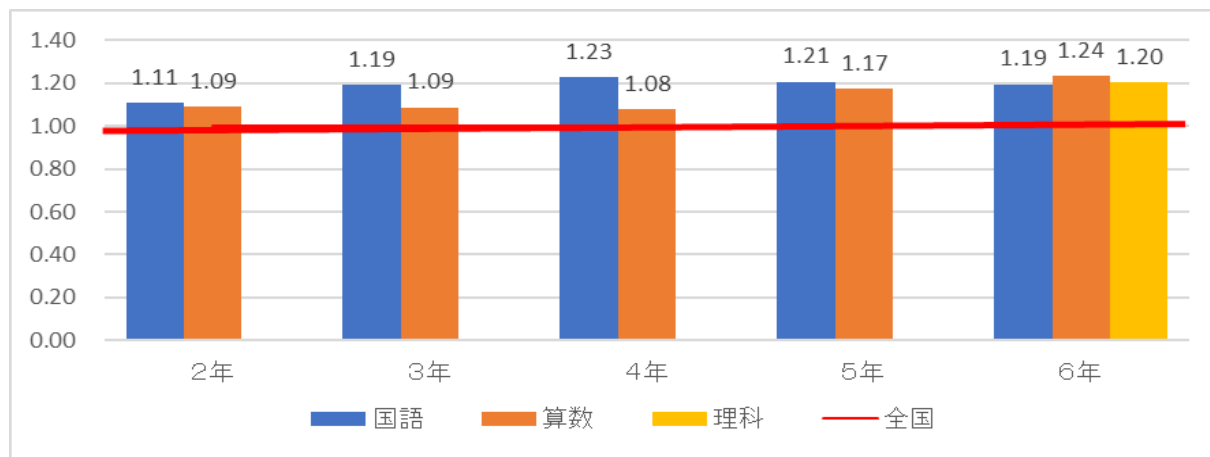


令和7年度 全国学力・学習状況調査及び寝屋川市学習到達度調査について 第三中学校区 北小学校

○調査結果（全国平均を1とした場合の平均正答率の比）



※小学2～5年生は寝屋川市学習到達度調査、小学6年生は全国学力・学習状況調査の結果

○調査結果についての分析、今後の改善方策

寝屋川市学習到達度調査	国語	各学年で習得すべき基礎・基本的な知識・技能の定着は概ね良好。相手や目的を意識して伝えたいことを明確にしたり、自分の考えを支える根拠を明確にしたりして書く力に課題があり、伝えたいことの根拠を明確にしていく指導をすべての学年で継続的に行う。
	算数	各学年で取得すべき基礎・基本的な知識・技能の定着は概ね良好。測定、数量関係について日常生活と結びつけて考えることに課題があり、具体的な体験活動を充実し、習熟・定着を図る。
全国学力・学習状況調査	国語	すべての設問において全国平均正答率を上回った。一方、目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見つけることや、根拠を明確にして書くことに課題がある。文章を読む目的や、伝えたいことの根拠を明確にして書くことを意識させていく。
	算数	すべての設問において全国平均正答率を上回った。一方、数直線上の分数を捉えることや、百分率を倍をつかって捉え直し表現することに課題があり、数学的な用語や表現について知識の習得と習得した知識を活用する活動を意識的に取り入れていく。
	理科	すべての設問について全国平均正答率を上回る。一方、「電気が通る回路を実際の生活の中でつくること」に関する理解に課題があり、学習を通して身につけた知識を活用することができるよう指導を充実させていく。
	質問紙	昨年度の課題であった自己肯定感が上昇。また、協働的な学びや友達関係について肯定的な回答が9割を超える。より一層、主体的・対話的で深い学びの充実に取り組んでいく。

○学力向上の取組

【中学校区】

小中一貫校区部会の「学力向上部会」において学力調査の結果分析に基づいた対策を共有し合い、義務教育9年間を通じて児童・生徒が主体的に学び合える授業づくりをめざしている。

また、三校授業交流会や研修会等を通じて、校区全体での学力向上に努めている。

【学校】

学力3要素における評価観点に応じた授業改善を継続実施していく。さらには学んだことを活用し、問題を自立的、協働的に解決できるような指導の充実を図っていく。